



～“笑を”の名前の由来～
障害を抱えながらも「人生の最期まで笑って」
毎日の生活を送って欲しい。
そんな思いが“笑を”には込められています。

症状セルフチェック

- ✓ 食事中にむせることがある
- ✓ 自宅 or 施設で刻み・ペースト食を食べている
- ✓ お茶を飲むときにむせることがある
- ✓ のどに食べ物が残る感じがする
- ✓ 言葉が出にくい or 話にくい事がある
- ✓ 体力や筋力の衰えを感じる事が多い
- ✓ 自分に合うリハビリ施設が見つからなかった
- ✓ 社会交流の場を増やしたい

チェックに1つでも当てはまる方は
ぜひ1度ご連絡下さい！



ぜひ施設の雰囲気を感じてください
見学・体験 大歓迎です！

コミュニケーション型
デイサービス 笑を

営業時間

月曜日～土曜日 8:30～17:30
※日曜日と年始(1月1日～3日はお休みです。)

サービス
提供地域

本庄市 / 上里町 / 神川町 / 美里町

事業所番号：1174301869



〒367-0031 埼玉県本庄市北堀1796 番地

お問い合わせはお気軽に

0495-71-9689

受付時間 / 午前10時～午後6時(日曜日は除く)



デイサービス 笑を

株式会社 ワイグッドケアサポート

話すこと、食べることを
あきらめない

コミュニケーション型
デイサービス 笑を

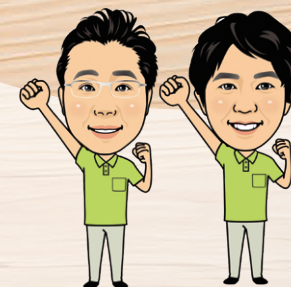
言語聴覚士が常駐・専門リハビリを提供



言語障害

嚥下障害

運動障害



一人で悩まず、私たちにお任せください！

言語聴覚士による専門的アプローチで ご本人様の意欲を大切に、持てる能力を最大限発揮できるよう チームで協力し取り組みます。

デイサービス“笑を”では、経験豊富な言語聴覚士が、お一人おひとりのご希望やライフスタイルに合わせた言語練習や嚥下（飲み込み）練習、口腔機能向上のためのリハビリを提供しています。
口から食べられる幸せを徹底サポート、話せなくてもその方「らしさ」を大切に、人生の新たなステージを支えます。



PT・OT 評価に基づく

機能訓練・自重運動

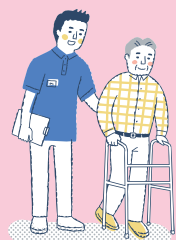
運動麻痺 整形疾患 進行性疾患



“笑を”のご利用者様には脳卒中後遺症、廃用症候群、進行性疾患、整形疾患等多岐にわたります。理学療法士・作業療法士と共に立ち上がり練習や歩行練習、バランス練習等を中心に行い、生活場面を想定した、動作練習にも取り組んでいます。



「うまく言葉が話せない」という症状は脳梗塞や脳出血など脳卒中にとっても多くみられる後遺症です。その中でも「失語症」「構音障害」「音声障害」などうまく言葉が出せない原因は複雑であり、見過ごされることが多いのが現状です。豊富な臨床経験を持つ“笑を”の言語聴覚士が、みなさまの後遺症の症状を正確に評価し、改善のために必要なアプローチを行います。



介護職による

軽運動

要介護の方でも可能

誤嚥性肺炎に負けない身体づくり



“笑を”の平均介護度は2.48と比較的高めです。これは、摂食嚥下障害を抱える方や、他デイサービスでパワーマシーンによるリハビリに取り組めない方を多く受け入れてきた結果です。
“笑を”では、車椅子や介護度が高い方でも、無理なく座って取り組み、かつ運動効果の高いリハビリを提供します。日々の運動習慣は生活にメリハリを与え、誤嚥性肺炎や廃用症候群を予防します。



STによる

言語リハビリ

失語症 構音障害 音声障害



STによる

嚥下リハビリ

摂食嚥下障害